

京都府内の中学生・高校生対象

「次の大人になる世代」が、  
社会とつながる経験を、ともに

京都の

未来を  
考える

ワークショップ

2026

参加無料

京都府では、「次の大人になる世代」の中学生・高校生を社会づくりの主体と捉え、これからの京都の未来を考えるワークショップを実施します。本プロジェクトでは、夏休み期間を中心に、中高生が企業・団体と連携・協働し、意見を交わしながら、様々な課題解決に取り組むことを目標としています。

お申込みは  
コチラこんなことを考えている  
中高生に参加してほしい！実際の社会では  
どのような人が  
働いているんだろう？将来と言っても、  
何を考えたらいいか  
分からないんだけど…  
きっかけとかない？時々、世の中が  
こうだったら  
いいのにと。思う。  
でも実際はどうだろう？

・ 中高生にとっては ・

企業・団体の取組やそこで働く人たちと直接関わりながら、意思決定のスキームや考え方など、よりリアルで深い学びを得ることができます。



・ 企業・団体にとっては ・

普段、なかなか意見を聴く機会に乏しい、中学生・高校生からの社会の見え方や生の声を聞きながら、次の世代を見据えた、新しい取組を模索することができます。



くわしくは裏面へ ▶

# このワークショップのねらいは？

「子どもが社会とつながる京都づくり」をテーマに、中高生と、実際に社会で活動している企業・団体が、ワークショップを通じて、同じ目線で意見を交わし、連携しながら、新しい社会の形を模索します。



## 募集要件

### 対象者

京都府内在住又は京都府内の学校に通学する  
中学生・高校生の方

各ワークショップに可能な限り参加する意欲のある方

令和8年11月3日(火・祝)の本番発表に参加できる方

京都府HPや広報・メディア媒体への掲載を  
ご承諾いただける方

### 参加費

**無料** (各会場までの交通費も負担します)

### 申込み

二次元コードから  
お申し込みください。



### 期限

**2026年7月15日(水) 17時**

## ワークショップ

中高生の「生の声」と企業・団体の「生の声」を交わしながら、事前に設定したテーマを踏まえ、実社会を意識した企画を考え進んでいきます。進行に当たっては、モデレーターを配置し、お互いの意見を調整しながら進めていきます。

### 会場

京都市内を中心に調整中

### スケジュール

①回目 7月下旬 顔合わせ

②回目 8月上旬 意見交換

③回目 8月下旬 発表準備

④回目 9月～10月 中間発表

⑤回目 11月3日(火・祝) 本番発表

※①～④の時期は目安です。チーム決定後に、参加者と企業・団体側とで相談し、お互いが参加しやすい日時や時間帯を決めて進みます。

※11月3日(火・祝)の本番発表は、京都学・歴史館(京都市左京区)にて、京都府知事などオール京都の代表者が揃う場所で実施する予定です。

## 取り組むテーマの例 (※現在調整中)



最近よく聞く「金融経済教育」。  
今から社会に出て行くために、  
本当に欲しい知識は何だろう。

専門性の高い仕事について、  
どういう役割なのか、  
もっと知ってもらうには？

様々な人々が行き交う公共空間。  
もっと快適な空間にしていくためには、  
どのような視点が必要？

行政機関での働き方って？  
施策の方針について、職員と意見を  
交わしながら検討してみよう。

## お問い合わせ

 京都府総合政策室子育て社会推進係



075-414-4348



sogoseisaku@pref.kyoto.lg.jp